

2025
Autumn

秋号

Branches ism

〈特集〉読書の秋にオススメの本

〈Topics〉「産後ケア ありすの家」が開所しました♪

〈Interview〉[保育部門] 平間 瑛里香さん [看護部門] 山田 美美さん

〈Column〉Mitsue's Column ～みつえのへや～



読書の秋に オススメの本

今回は「読書の秋」にちなんで全社員向けに行った事前アンケートの回答を元に特集を組みました。

ぜひ、秋の夜長に読書を楽しむきっかけとしてご覧ください。

① 読書の頻度は？ [ほぼ毎日/週に2～3回程度/月に1～2回程度/2～3ヶ月に1回程度/それ以下]

② 普段、よく読む本のジャンルは？ (複数回答可)

[ビジネス書・自己啓発/小説/専門書・技術書/趣味・実用書/経済・政治・歴史/マンガ・コミック/その他]

③ 主にどこで本を読みますか？ [自宅/通勤時間中の電車やバスの中/カフェや図書館など/職場の休憩時間/その他]

④ 本を探すときの方法は？

[書店での偶然の出会いや平積み、帯を見て/友人・知人・同僚の紹介、口コミ/インターネットの書評サイトやSNS/著者名やシリーズで選ぶ/その他]

『一次元の挿し木』

著者/松下龍之介 出版社/宝島社文庫

小説

2025年「このミステリーがすごい!」大賞受賞作で、話題性抜群の本です。話のテンポが良く、時間を忘れて読み進めていました。とにかく引き込まれます。先の展開が読めず、ドキドキハラハラすること間違いなしです。ミステリー好きも、そうでない方にもおすすめです!



① 週に2～3回程度 ② 小説
③ 自宅 ④ 書店での偶然の
出会いや平積み、帯を見て
(ありす神戸・佐山さん)

『おまいうまそうだな』

作・絵/宮西達也 出版社/ポプラ社

絵本
コミック

表紙からは想像もつかない内容で、優しさや友情がつまったストーリーに最後はじんと胸がいっぱいになります。

① 2～3ヶ月に1回程度
② 趣味・実用書
③ 自宅
④ インターネットの書評サイト
やSNS
(みーきさん)



『バレットジャーナル』

人生を変えるノート術

専門書

著者/ライダー・キャロル 訳/栗木さつき 出版社/ダイヤモンド社



バレットジャーナルを始めてから時間の使い方が上手くなり、やりたい事がスムーズに出来る様になりました。

① ほぼ毎日 ② ビジネス書・
自己啓発 ③ 自宅
④ インターネットの書評サイト
やSNS
(リトルワールド高宮保育園・宮川さん)

『クマのプーさん』

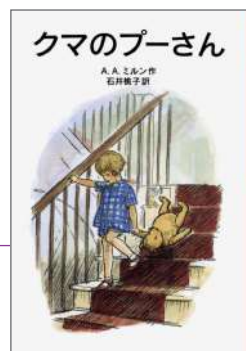
作/A・A ミルン 絵/E.H. シェパード

小説

訳/石井桃子 出版社/岩波書店

アニメのプーさんとはちょっと違うシュールさがあり、クスッと笑っちゃいます。面白さの中にも美しくテンポの良い言葉が大人も子どもも楽しめる素晴らしい作品だと思います!

① ほぼ毎日 ② 小説 ③ 自宅
④ インターネットの書評サイト
やSNS
(リトルワールド明石駅前保育園・minoriさん)



小説

いつの間にか、
ストーリーの中に引き込まれていく。

『変身』

著者/フランツ・カフカ 訳/高橋 義孝 出版社/新潮文庫

主人公がある朝目覚めると虫に変身していた。読む視点を変えると、私たちの日常生活で起こっている身近な問題として読むことができ、普段考えもしないようなテーマについて深く考えるきっかけを与えてくれる本です。ちなみに、仮面ライダーが人間からライダーになるとき「変身!」と叫ぶのは、この本、カフカの『変身』が由来だそうです。



- ①月に1〜2回程度 ②小説
- ③カフェや図書館など
- ④友人・知人・同僚の紹介、口コミ
(屋形原どんぐりルーム・じゅんさん)

『残穢 (ざんえ)』

著者/小野不由美 出版社/新潮文庫

本当にあるようで、思わず場所を特定したくなります。じわりじわり…とくる怖さ。建物ではなくて、その土地に残るもの。ただのホラーではなくて、得体の知れないものや説明がつかない事象への、抗えない恐怖が味わえます。怪異やホラーものは噓くさくて好きじゃない、という人にこそ読んでほしいですね。



- ①週に2〜3回程度
- ②小説
- ③自宅
- ④書店での偶然の出会いや
平積み、帯を見て
(本部・みっちさん)

『ライオンのおやつ』

著者/小川糸 出版社/ポプラ社

瀬戸内の島で静かに人生の最期を迎える女性の物語です。優しい言葉とおいしいおやつが心を包み、誰かを大切に想う気持ちをあたたく思い出させてくれる一冊です。



- ①2〜3ヶ月に1回程度 ②小説
- ③自宅 ④その他
(四季のいる保育園・うらびっと🥕さん)

『クスノキの番人』

著者/東野圭吾 出版社/実業之日本社

ミステリーや推理もいいですが、東野圭吾の心温まる小説もすごく好きです。読了後、あったかい気持ちになり秋にピッタリ?! 来春アニメ映画になるので、それも楽しみです♪ 楠木のモデルは九州にあるらしいので、大楠を見て小説とリンクしてみたいなと思っています。



- ①ほぼ毎日 ②小説 ③自宅
- ④著者名やシリーズで選ぶ
(本部ほか・かばしろさん)

『流星の絆』

著者/東野圭吾 出版社/講談社

ミステリーで面白かったです。

- ①それ以下 ②小説 ③自宅
- ④インターネットの書評サイト
や SNS
(mさん)



専門書

目から鱗。
生きる上でのヒントももらえる。

『子育て〇×図鑑』

著者／てい先生 出版社／ダイヤモンド社

子育て中のパパ・ママや
保育士が、子どもとどう関
わればいいのかわからない時
などに。とっても素敵な解答
ばかり記載されているので、
ぜひオススメです！
「2022 年で最も売れた子
育て本シリーズ」です。



- ①月に1～2回程度
- ②専門書・技術書
- ③カフェや図書館など
- ④著者名やシリーズで選ぶ
(リトルワールド武庫之荘駅前保育園・秋月智子さん)

『敏感っ子を育てるママの不安がなくなる本』

著者／長岡真意子 出版社／秀和システム

この本を読むきっかけは、私自身の子どもが、HSC（敏感な子ども）に該当するのでは…と思ったからです。それまでHSP（繊細な・敏感な人）という言葉は知っていましたが、子どもに対しても、このような表現方法があることを、はじめて知りました。敏感なことは、短所ではなく、理解し、関わり方や接し方で子どもも親も楽しく毎日が過ごせるということが分かり、私もいろいろと考えるきっかけになった本です。

- ①それ以下
- ②家庭教育 ③自宅
- ④書店での偶然の出会いや
平積み、帯を見て
(リトルワールド明石駅前保育園
・荒内 尚子さん)



『あなたの人生に魔法をかける、 ディズニー映画100の名言』

編集／講談社 出版社／講談社

ディズニーが好きで、何作か映画や DVD などで見たことはあるのですが、自身が知らないアニメや生まれる前に作られた作品の名ゼリフを知り、とても心に刺さりました。130 ページと少し長く感じる人もいると思いますが、キャラクターの挿絵と名ゼリフが主なので、誰でも簡単に読める本だと思い選書しました！

- ①週に2～3回程度
- ②自己啓発、哲学（心理学）、社会科学、絵本等
- ③通勤時間中の電車やバスの中
- ④その他
(リトルワールド明石駅前保育園・吉村綾乃さん)

絵本 コミック

子どもから大人まで、
ずっと記憶に残る。

『だるまんシリーズ』

作・絵／かがくい ひろし 出版社／ブロンズ新社

読書はしません、絵本の読み聞かせとして
おすすめしたいシリーズです。

- ①それ以下 ②マンガ・コミック ③自宅
- ④インターネットの書評サイトやSNS
(ジュディさん)



きんぎょが にげた

五味太郎



『きんぎょが にげた』

作・絵／五味太郎 出版社／福音館書店

読みやすいし、見やすい絵本です。

- ①2～3ヶ月に1回程度
- ②小説 ③自宅
- ④書店での偶然の出会いや平積み、帯を見て
(リトルワールド明石駅前保育園・すずさん)

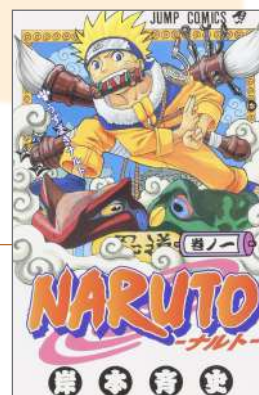


『NARUTO』

作者／岸本斉史 出版社／集英社

『NARUTO』は、孤独な少年が仲間と出会い、努力と絆で成長していく物語。子ども時代の憧れや葛藤、親世代の想い、そして主人公が大人になり、子どもたちへ感じる思いまで描かれています。読む年代によって響く場面が変わる、“人生と共に熱くなれる”作品です。

- ①週に2～3回程度
- ②マンガ・コミック
- ③車内（子どもの習い事の待ち時間等）
- ④書店での偶然の出会いや
平積み、帯を見て
(ありす訪問看護八幡西ステーション・ゆかさん)





読書のための 豆知識

「小説」「専門書」「絵本・コミック」とバリエーションに富んだ内容でしたね！
気になるものはありましたか？最後に、読書をもっと楽しくするための「豆知識」をご紹介します♪

「読書後のパフォーマンスを上げるひと工夫」

読書で得た情報や感動した部分をメモしたり、付箋を貼ったりする習慣をつけましょう。
後でメモを見返すことで、知識の定着が促され、日常生活での活用度が格段に上がります。



「たった6分でストレス軽減！」

ある研究では、たった6分間の読書で、ストレスの60%以上が軽減されるという結果が出ています。
これは、音楽を聴いたり散歩したりするよりも大きな効果なのだとか。
現実を忘れて本に没頭することが、脳をリラックスさせるカギです。

「立ち上がって5分間の軽い運動」

体を動かすことで血行が良くなり、気分がリフレッシュします。
軽いストレッチやスクワットなど、その場でできる運動を5分間行うだけで、読書への集中力が戻ってきますよ。



トピックス

「産後ケア ありすの家」が開所しました♪

権藤社長が理事長を務める「社会福祉法人 たかとり福祉会」が、福岡市の「産後ケア事業」受託事業者となり、今年9月に「産後ケア ありすの家」をスタートさせました。Branchesの保育部門や看護部門との連携が計れるという面も、大きな強みとなります。

開所してから現在まで連日予約でいっぱいとなる盛況ぶりで、改めて産後ケアへのニーズの高さと、受け皿がまだまだ不足していることを実感させられることとなっています。



赤ちゃんも、
すっきり安心♪

助産師で事業所の管理者である木下さんは、「経験豊富なスタッフに委ねる事で、心身ともに回復して、少しでも肩の力を抜いて、またご自宅での生活を送っていただく事が私たちの役割だと考えています。誰もが安心して子育てできる社会の実現に貢献していきたいです」と語ってくださいました。

産後ケア ありすの家
管理者・助産師
木下美香さん



ママたちが思い思いに過ごせる個室は全部で3部屋。ランチにはコトリ珈琲店のオリジナルカレーを提供している。食事をゆっくり取ることも普段は難しいママが多い



産後ケア

ありすの家

福岡市東区箱崎2-12-20 TEL092-260-8622
[開所時間] 10:00~16:00

HP



Instagram



スタッフインタビュー

ほい！スタッフ vol.17

いつもはオンラインでの社報誌インタビューですが、今回は直接お会いしてお話が出来ました♪
くしゃっとした笑顔が、こちらまで楽しい気持ちにしてくれます。どんなお話が聞けたのでしょうか。

リトルワールド
黒崎保育園
へいま
平間 瑛里香先生



子どもたち、そして保護者との愛情ある関わり方

中：こちらの保育園に入職して5年目ということですが、保育士としての成長や変化はありますか？

平：そうですね、一つは子どもたちへの目配りです。以前は、満遍なく見ているつもりでいても、どうしても活発な子どもたちに気を取られてしまい、比較的小さな子には目が届いていない時間が出てしまっていました。そこで、「今日は、この子に注目しよう」と意識的に過ごすことを始めることで、解消することができました。あとは、保護者とのコミュニケーションの大切さも学びました。保護者にとって、離れていた間のお子さんの様子は気になるものです。どのように過ごしていたか聞かれた際には、すぐに答えられるように準備しています。ただし、お子さんに関する深い悩みを相談された際には、いったんお時間をいただき、そのお子さんと保護者にとって何が一番必要かを園長とも相談した上で、丁寧にお答えするようにしています。

子どもたちとは、全力で遊ぶ！

中：先生が特に好きな保育の時間は何ですか？

平：歌の時間、それから運動遊びの時間です！
楽しく運動ができるように、色々なアイテムを作っては試してみて、本番で子どもたちが喜んでくれると私も最高に嬉しい気持ちになります。子どもたちと一緒に思いっきり笑い転げたりする時間が大好きです♪



運動しながら、子どもたちが楽しめるかを大事にしている平間先生

推し活も全力！？

中：全力で楽しみながら保育士のお仕事をされていることが分かりましたが、プライベートで夢中になっていることはありますか？

平：まさか自分が…と思っていたのですが、『仮面ライダー ガヴ』に夢中なんです（照）。最初に4歳の息子が番組を見始めて、そのうち一緒になって応援するようになりました。イベントを調べては二人で出かけて、ショーの掛け声やグッズ売り場では、私の方がテンションが高くて楽しんでいたかもしれません（笑）。残念ながら、もう新しいシリーズに変わってしまっていて。今のシリーズはデザインもイマイチだし、内容もちょっと複雑で…（苦笑）。



▲『仮面ライダー ガヴ』のヒーローショーでの記念撮影。息子くんも、しっかり変身ベルトを装着♪

この後、しばらく仮面ライダー ガヴへの熱い想いを語ってくれた平間先生（笑）。仕事もプライベートも全力で楽しんでいる姿がとても印象的でした。こんな先生が側にいてくれたら、子どもたちも伸び伸びと育っていくはずですよ！

◎インタビュー：中川内

スタッフインタビュー

かんごスタッフ vol.17

入社してようやく半年が経ったばかりとは思えないほど、事業所にすっかり馴染んでいる様子の山田さん。お仕事に、プライベートに行動力を感じられる、いきいきとしたお話が聞けました。

ありす訪問看護
神戸ステーション

作業療法士
山田 芙美さん



楽しんでもらいながら、作業を通して改善に導く。

中：作業療法士という職業を選ばれた理由は何だったのでしょうか？

山：最初は看護師を目指していたのですが、専門学校の説明会で作業療法士の話聞いたことで、一気に興味を持ったのがきっかけです。作業を通して、利用者さんを癒やし、改善へと導いていく。特に大切にしているのは、「楽しんでもらうこと」です。辛いだけのリハビリでは、誰も前向きに取り組めませんから。元々、物を作ったり、人を楽しませるレクリエーション的なことが好きなので、リハビリのアイデアを練る時は自分自身も楽しんでいます。

一丸となって取り組んでくれる職場。

中：事務所の雰囲気はいかがですか？

山：いつも和やかで、誰もが発言しやすい雰囲気です。私が担当している就学前のお子さんがいて、その子に水遊びをさせてあげられないかなあど何気なく事務所で話したところ、すぐに保護者の方に働きかけてくださり、実現することができました。

先日は、リハビリで使うドングリや松ぼっくりを、

スタッフのお子さんたちが集めてお手伝いしてくれて、とても嬉しかったです！

中：事業所が一丸となって、利用者さんのケアに取り組まれている様子が伝わってきますね。



▲子どもたちが袋いっぱい集めてくれたもの



リハビリ施術中の山田さん。▶
お子さんの安心して表情が分かる

楽しいリハビリのアイデアは、休日の過ごし方にあり!?

中：リハビリを楽しくするアイデアは、山田さんの休日の過ごし方にも秘密があるのでは？

山：どうでしょうか（笑）。休日は家のことをするか、友人や夫といろんな場所へ出かけています。先日は神戸港に南極観測を支援する砕氷艦「しらせ」が寄港し、一般公開されたので夫と一緒に行って来ました。



▲写真手前が山田さん。ドラムを叩く姿がかっこいい！

南極の氷に触ることができたのには感動しました！

あとは、所属している地元の吹奏楽団で、施設やイベントへの訪問演奏を。

中：わあ、それは素晴らしいですね！いつから演奏されていて、楽器は何を？

山：高校生の頃から単発で演奏会へ参加していましたが、楽団に所属したのは社会人になってからなので8年ほどになります。ちなみに楽器は打楽器で、曲のジャンルに合わせてドラムセット、スネアドラム、シンバルと様々です。

中：いつか山田さんの迫力ある演奏、ぜひ聴いてみたいです！

チューバ奏者だった同僚の看護師さんを、迷うことなく楽団に勧誘したという山田さん。関西エリアの事業所がもっと増えたら、「ありす交響楽団」の発足も夢じゃないかも（笑）と、笑顔で語ってくれました。

7 月

- ありすの家 小倉北 [児発管] 亀田 希優さん
- リトルワールドちくし保育園 [保育士] 田中 理代さん
- メディアファイブ保育園 [保育士] 重松 真美さん
- たかとり福祉会 [支援員] 川本 智子さん
- リトルワールド明石駅前保育園 [保育士] 木村 美緒さん
- リトルワールド高宮保育園 [保育士] 中村 裕香さん
- ありすの家 小倉北 [看護師] 東恩納 ほのかさん
- ありす訪看城南サテライト [看護師] 江本 明美さん
- ありすの家 早良 [ドライバー] 岩野 修一さん
- リトルワールド博多駅南園 [調理師] 稲葉 美沙紀さん
- ありす訪問看護ステーション城南 [理学療法士] 刀坂 昌輝さん
- リトルワールドちくし保育園 [清掃] 前崎 佐千代さん
- ありすの家 博多 [看護師] 上田 由香利さん

8 月

- ありすの家 小倉北 [看護師] 大田 恭子さん
- たかとり福祉会 [生活指導員] 佐藤 亜弥美さん
- 放課後等デイサービスひまわり [児童指導員] 畑尾 愛さん
- 放課後等支援どんぐりルーム [児童指導員] 永山 貴裕さん

8 月

- 産後ケアありすの家 [保育士] 佐野 綾さん
- リトルワールド室見保育園 [保育士] 小畑 優子さん
- リトルワールドちくし保育園 [保育士] 辻元 由衣さん
- 放課後等デイサービスひまわり [ドライバー] 三村 浩一さん
- 放課後等支援どんぐりルーム [児童指導員] 入江 祐輝さん
- リトルワールドあゆみ保育園 [保育士] 田中 久代さん
- ありす訪看城南サテライト [看護師] 長尾 紀子さん

9 月

- 産後ケアありすの家 [助産師] 上野 久美子さん
- ありすの家 博多 [保育補助] 福崎 純子さん
- ありす訪問看護久留米ステーション [看護師] 岩熊 梨香さん
- リトルワールドちくし保育園 [保育士] 川本 めぐみさん
- Branches 本部 [人事] 横溝 尚美さん
- リトルワールドおおくぼ保育園 [保育士] 山田 里子さん
- ありす訪問看護神戸ステーション [看護師] 丸山 有加さん
- ありす訪問看護神戸ステーション [看護師] 岡野 恭子さん
- 放課後等デイサービスひまわり [児童指導員] 佐藤 世理子さん

Mitsue's Column ～みつえのへや～

8月初旬、12日間お休みをもらって南米に行ってきました。長年の目標だった「マチュピチュへ行く」というのが最大の目的。関西空港からドバイ経由でサンパウロへ、そこから飛行機でリマへ。さらにクスコへ乗り継いでマチュピチュに到着するまで30時間以上!!

ようやくたどり着いたマチュピチュの景色は、壮大で本当に素晴らしかった。ほかにもナスカの地上絵、イグアスの滝へ行き、インカ文明に触れるような旅になりました。時差は14時間、乗り継いだ飛行機の数10回!!今までで一番短期間で飛行機に乗りましたが、行ってよかった。まだやりたいこと、行きたいところ、夢のマスターリストはたくさんあるので、これからも目標達成できるように仕事もプライベートも楽しむぞ!不在の間、会社を守ってくれたすべてのスタッフに感謝です。ありがとう!!



(上) アルゼンチンとブラジルの二国にまたがる世界最大という「イグアスの滝」



(右) 雄大なアンデス山脈とマチュピチュ遺跡に感動!

● 編集後記 ●

今回の特集はつくづく皆さんからのアンケート結果に救われた内容となりました。改めて、ありがとうございます。残暑から一転、朝晩は冷え込むようになり、過ごしやすい秋の夜長を愉しむことが難しくなりましたが、特集をきっかけに本を開く人が増えてくれるといいなと密かに思っております。(中川内)

◎取材・記事・編集

営業本部広報企画課：中川内 さおり、小田代 利恵
取材協力：平間 瑛里香先生、山田 芙美さん

◎ご意見・お問い合わせは



営業本部広報企画課まで

＼ぜひ感想をお寄せください／



社報誌感想フォーム



まずは
お友だち
登録♪



公式 LINE アカウント
ご意見箱からもどうぞ。

【次回の予定】Branches ism 冬号は 2026 年 2 月 1 日発行予定です